

東北大学理学部オープンキャンパス

数学科ってどんなところ？

山崎 隆雄(学科長)

2020年8月 東北大学理学部数学科

CONTENTS

東北大学，数学科の紹介

専門分野の紹介

入試について

東北大学，数学科の紹介

東北大学の特徴 数学科で何を学ぶか 大学生活

東北大の特徴

研究第一・門戸開放・実学尊重

総合大学・多様な学生

教員による丁寧な指導

学生設備の充実(図書・ネットワーク環境)

海外留学プログラムの充実

女子学生入学100周年



黒田チカ

牧田らく

丹下ウメ



数学教室の女子学生(1924年)



プログラム

13:00~13:10 (10分)

開会挨拶 柳川 浩平 校長 中見 洋 副校長
来賓挨拶 東北大学入学生 安田 美穂 (アガヒノミヨ) 廣川 潤太
 前東北大学女子学生 長谷川 久保 高梨 真
 前東北大学女子学生 長谷川 久保 高梨 真

13:10~13:20 (10分)

第一部 東北大学における男女共同参画の歴史と
 女性リーダーからのメッセージ
 ・東北大学における男女共同参画の歴史とこれまでの成果
 柳川 浩平 校長 中見 洋 副校長
 (東北大学 東北アジア国際交流センター)

13:20~14:35 (75分)

第二部 世界の女性リーダー(アガヒノミヨ)による特別講演
 Dr. Rita R. Colwell, US
 Dr. Veronica van Heyningen, UK
 東北大学 402 廣川 潤太

休憩: 10分(14:35~14:45)

14:45~15:30 (45分)

第三部 男性から女性リーダーへの応援メッセージ
 及び女性リーダーからの未来に向けたメッセージ
 中見 洋 副校長
 東北大学 402 中見 洋
 (東北大学 402 中見 洋)

休憩: 10分(15:30~15:40)

15:40~16:40 (60分)

第四部 リケジョの未来とダイバーシティを考える
 ・11:00~12:00 2013年
 ・12:00~13:00 2014年
 中見 洋 副校長 東北大学 402 中見 洋
 (東北大学 402 中見 洋)

16:40~

東北大学における男女共同参画推進のための行動指針 廣川 潤太
 東北大学 402 廣川 潤太

16:50~

安田元太郎氏への感謝状贈呈

17:00~

閉会挨拶
 東北大学男女共同参画推進 中見 洋 副校長 柳川 浩平 校長

当日の会場は東北大学特別開放(学生会館の特別開放) 大講 講義

日 神: 8月8日(木) 17:30~19:00
 場 所: Bee ARENA Cafe

2013
 8/8 木

13:00~17:20 (12:30開場)
東北大学 川内キャンパス
 マルチメディア教育研究棟 2階
 マルチメディアホール
 申し込み先: <http://www.mceh.tohoku.ac.jp/100th>
 お問い合わせ: 東北大学総務課総務課 電話: 022-217-4811
 主催: 東北大学/東北大学男女共同参画推進委員会
 共 催: 毎日新聞社/リケジョ
 協 賛: 文部科学省/内閣府男女共同参画局/日本学術会議

東北大学 女子学生入学 百周年記念シンポジウム

リケジョの百年から
 未来の女性リーダー育成に向けて



大学ランキング(朝日新聞社調べ)

高校からの評価 「総合ランキング」:

2006年版～2016年版 1位

2017年版 2位(1位 東大)

2018年版～2021年版 1位

高校からの評価 「生徒が伸びた」:

2017年版 2位(1位 東大)

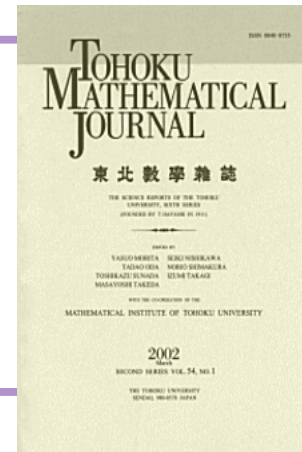
2018年版～2021年版 1位

数学科・数学専攻



- 教員 36名(他に協力講座等教員も)
- 学部学生(1学年定員45名) 192名(内留学生2名)
- 修士課程 1年34名(内留学生1名) 2年41名(内留学生1名)
- 博士課程 35名(うち留学生7名) ※2020年4月1日現在

- 日本で三番目に古い数学教室(1911年に授業開始)
- 各分野に充実した教授陣
- 全国でも一、二の価値と規模の数学関連図書
- 日本初の数学専門欧文誌「東北数学雑誌」を出版



数学科のwebページ <http://www.math.tohoku.ac.jp/>

入学から卒業まで

1年生から2年生前期:川内キャンパスにて全学教育(語学や文系科目および基礎的な理系科目)・数学の専門教育

2年生後期から4年生:青葉山キャンパスにて専門教育(代数学・幾何学・解析学・数学基礎論の講義・演習)

数学セミナー(4年必修):欧文書籍を講読

4年・大学院共通科目 毎年25講義程度開講(集中講義を含む)

大学院入試: 4年生の夏期休暇中(8月後半,卒業予定者の6割程度が受験)

セミナー風景



講義室です



資料室です



資料室
学習コーナー



資料室
新着雑誌コーナー



東北大学理学部数学科オープンキャンパス

大学の数学

本物の厳密な数学を学ぶ。
抽象化と数学的概念の厳密な定義

公式(定理)の使い方ではなく、公式(定理)がどうして得られるかを学ぶ。
数学の心を理解する。そのため、実験はないが演習がある。

4年数学セミナーからそれぞれの専門分野に分かれ勉強・研究

教職(高校・中学)の免許取得も可能

保険数学(学部)・年金数学(大学院)の実務家による集中講義

理数学生応援プロジェクト優秀者はシドニー大学短期留学研修

卒業生の進路(H31年度)

学部生

大学院進学 27名(理学研究科数学専攻 24名)

学校教育 4名, 公務員 3名, 一般企業 3名(金融・保険, 情報通信業)

修士(博士課程前期2年の課程)

大学院(後期)進学 9名(理学研究科数学専攻 8名, 他大学の大学院 1名)

学校教育 1名,

一般企業 21名(金融・保険 6名, 情報通信業 15名)

博士(博士課程後期3年の課程)

学振PD 3名, 研究支援者 3名

学生控室です



理薬生協の食堂です



仙台市について

人口 1,091,588人

(令和2年7月1日現在推計)



中心部の
けやき並木が有名



市の花 : 萩

市の木 : けやき

市の鳥 : カッコウ

市の虫 : 鈴虫



青葉まつり(5月中旬)

七夕まつり(8/6~8)

都市機能と自然の両方を
持っている

住みやすい都市全国ラン
キング上位

豊富な温泉(秋保・作並)

周辺には風光明媚な景勝地
(蔵王・松島)



東北楽天
ベガルタ仙台
仙台89ERS

生活費(下宿生)は
月11万円程度
(大学生調べ)

平成27年12月に
地下鉄東西線開通

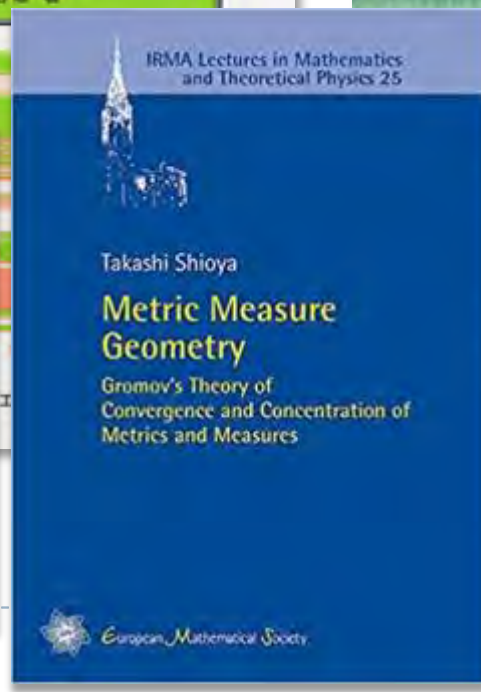
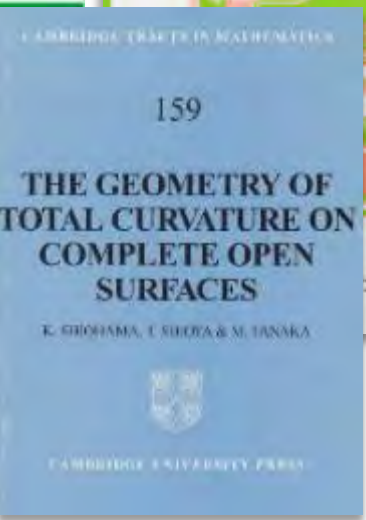
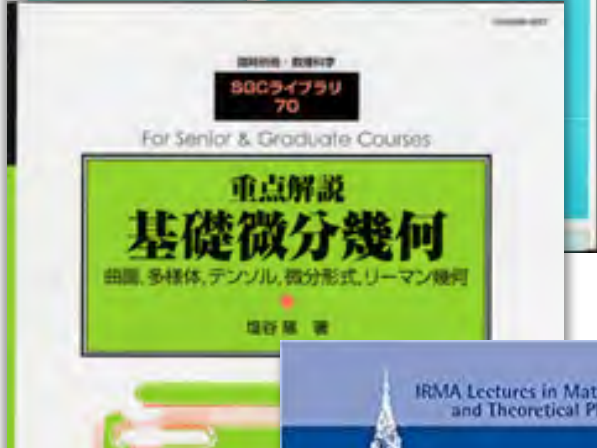
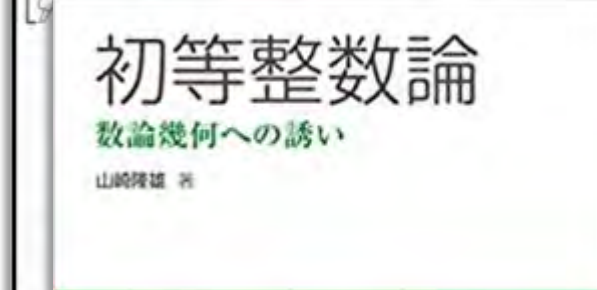
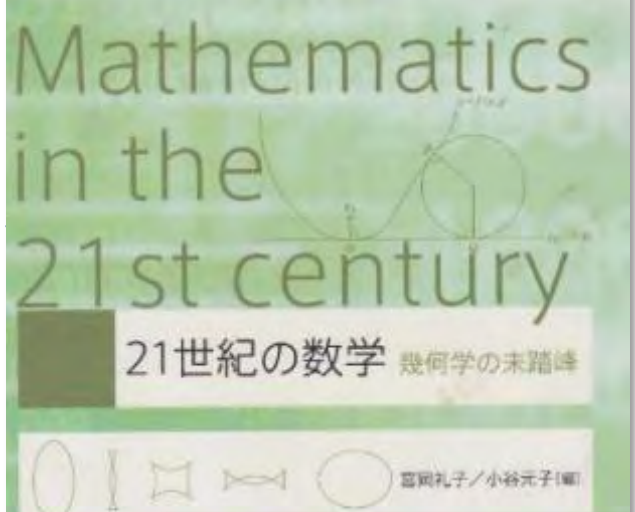
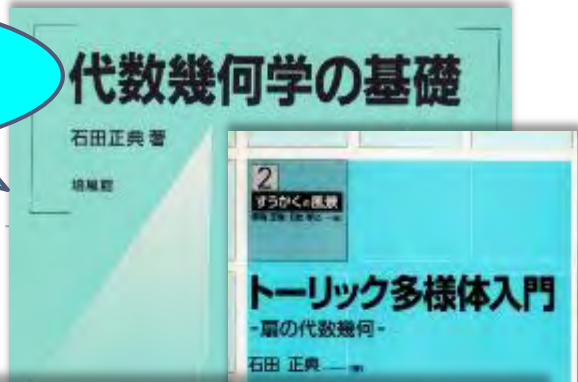
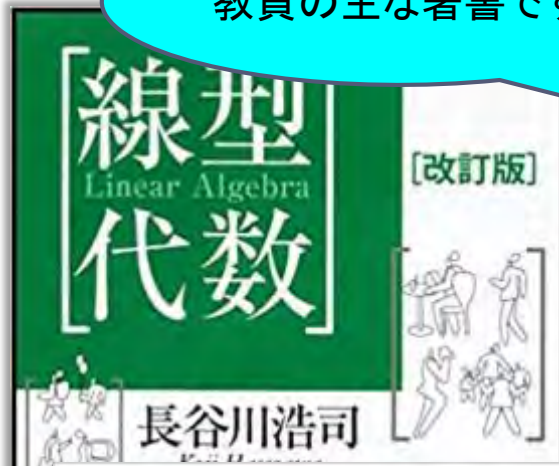


専門分野の紹介

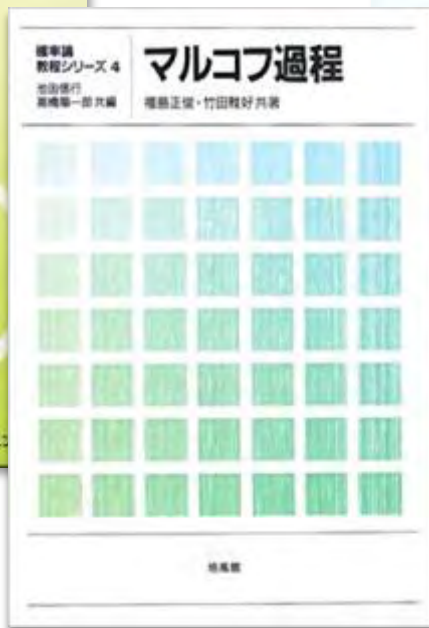
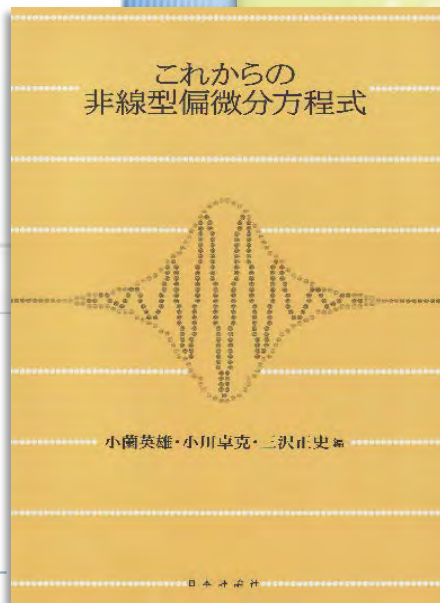
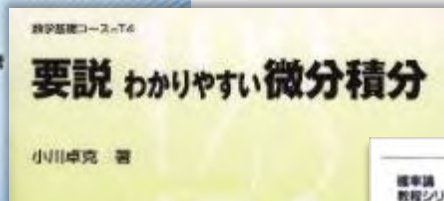
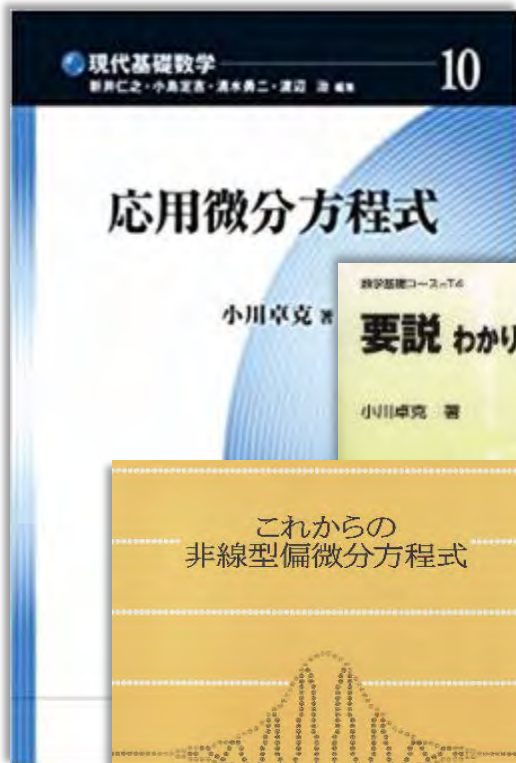
教員の研究分野などの詳細は、
下記URLからご覧いただけます

<http://www.math.tohoku.ac.jp/people/faculty.html>

教員の主な著書です



教員の主な著書です



2000年以降の主な受賞歴

2001年:幾何学賞 宮岡 礼子

2002年:解析学賞 柳田 英二

2005年:幾何学賞 藤原耕二 第25回猿橋賞 小谷 元子 東北大学総長特別賞 小谷元子

2006年:代数学賞 花村 昌樹 日本数学会出版賞 佐竹 一郎 幾何学賞 塩谷 隆

建部賢弘特別賞 中村 誠 井上研究奨励賞 木田 良才

2007年:解析学賞 会田 茂樹

2008年:代数学賞 雪江 明彦

2009年:解析学賞 小川 卓克 函数方程式論 福原賞 石毛 和弘

2010年:代数学賞 都築 暢夫 幾何学賞 本多 宣博 東北大学総長教育賞 清水 悟

2011年:ロレアル-ユネスコ女性科学者日本奨励賞特別賞 小谷 元子

2012年:建部賢弘奨励賞 高田 了

2014年:解析学賞 石毛 和弘

2015年:建部賢弘特別賞 本多 正平 函数方程式論 福原賞 岡部 真也

2016年:解析学賞 小池 茂昭 函数方程式論 福原賞 瀬片 純市

2017年:文部科学大臣表彰若手科学賞 本多 正平

2018年:解析学賞 竹田 雅好 建部賢弘賞 岩渕 司

入試について

数学科のアドミッションポリシー

求める学生像

数学が好きな人

高い専門的能力を目指す人

積極的に数学に携わる意欲のある人

広い関心と強い探求心のある人

数学科を目指す君に 身につけて欲しいこと

- ・数学における基本的な概念の理解
- ・応用力および計算力
- ・数学以外でも重要となる論理的な考え方

入試情報

東北大学理学部数学科の入試はAO入試と一般入試
その他、科学オリンピック入試などがある。

AO入試Ⅱ期:11月中旬

一般入試:

前期日程:2月25日,26日 (R2年度理学部志願倍率 2.8)

後期日程:3月12日 (R2年度理学部志願倍率 14.9)

数学科定員45名(うちAO定員10名,前期定員27名,後期定員8名)

詳しくは、東北大学入試センターのwebページ

<http://www.tnc.tohoku.ac.jp/index.php>